

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出支援が特定の希望される方ばかりに寄ってしまっている為、全ての方が平等に外出が出来ていない。	どの入居者様も定期的に外出や屋外へ出掛ける事が出来て、気分転換や社会地域参加をする事が出来る。	①それぞれの行きたい場所ややりたい事を伺い順番に外出など屋外へ出掛ける場所を決める。 ②シフト調整、日時調整、担当者を決めて確実に行う事が出来る様に調整する。 ③家族にも可能な限りご協力をしてもらえる様に趣旨を説明してご協力頂く。	3ヶ月
2	36	職員の中にはつい言葉使いの乱れやプライバシーの配慮に欠ける言動をしてしまう事がある。それを職員間で指摘し改善する事に繋がっていない事がある。	どの職員も入居者様への接し方で不適切な言動をすることなく専門職としての対応が出来る様になる。	①ほほえみの里若林の接遇マナーのマニュアルを全職員で見直し、適切、不適切な接遇について理解する事が出来る。 ②実際の介護の場面でその様な言動を確認したら上司に相談する、声を掛けあう。といった事を実践する様に全職員で共通意識を持って確認し合う。 ③不適切な言動が目立つ場合、また改善がされない場合は管理者と面談を行い自己についての振り返り等を行なっていき良いケアが出来る様にスキルアップしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。